参考様式５

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　番　　　　　　号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　年　月　日

○ ○ ○　長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○ ○ 市 町 長

高齢者虐待に係る調査について（照会）（例）

　下記の者に対して次の事由により必要がありますので、ご多忙中恐縮ですが、別紙に基づき、御回答くださいますようお願いします。

１　事務の名称及び目的

　　名称：高齢者虐待に係る事実確認調査事務

　　目的：高齢者の生命・身体・財産に対する危険から救済すること

２　遂行する法令

　　高齢者虐待の防止、高齢者の擁護者に対する支援等に関する法律　第9条

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象者 | 住　所 |  |
| 氏名（フリガナ） |  |
| 生年月日 |  |

　なお、本調査は個人情報の保護に関する法律第23条第1項第1号及び第2号に規定する例外規定に該当するものであり、第三者への情報提供にあたって本人の同意は必要ないものであることを申し添えます。

虐待防止法

|  |
| --- |
| （通報等を受けた場合の措置）  第9条　市町村は、第7条第1項若しくは第2項の規定による通報又は高齢者からの養護者による高齢者虐待を受けた旨の届出を受けたときは、速やかに、当該高齢者の安全の確認その他当該通報又は届出に係る事実の確認のための措置を講ずるとともに、第16条の規定により当該市町村と連携協力する者（以下「高齢者虐待対応協力者」という。）とその対応について協議を行うものとする。 |

個人情報保護法

|  |
| --- |
| （第三者提供の制限）  第23条　個人情報取扱事業者は、次に掲げる場合を除くほか、あらかじめ本人の同意を得ないで、個人データを第三者に提供してはならない。  １　法令に基づく場合  ２　人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ること  　が困難であるとき。  ３　略  ４　国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。 |